

くまもと県民カレッジ「講師養成コース」オープン講座

この講座は、平成30年度くまもと県民カレッジ「講師養成コース」の受講生が、講師になって学びの成果を披露する講座です。2月9日（土）と10日（日）の2日間に分けて、9人の講師がデビューしました。

講座後、講師からは「緊張した」「時間が足りなかった」「大丈夫だったかな？」と様々な声が聞かれましたが、皆さん人前でお話されるのに慣れていらっしゃる印象を受けました。まずは一歩を踏み出した9人の講師の、これからのさらなる活躍を期待します。

【2月9日（土）】

① 13:30～14:00 富永 春子さん
「和の心～帯結び『結い』～」



【参加者の感想】

日本文化、動作の中の「礼」について5通りあることが分かった。挨拶に角度があることも知ることができた。

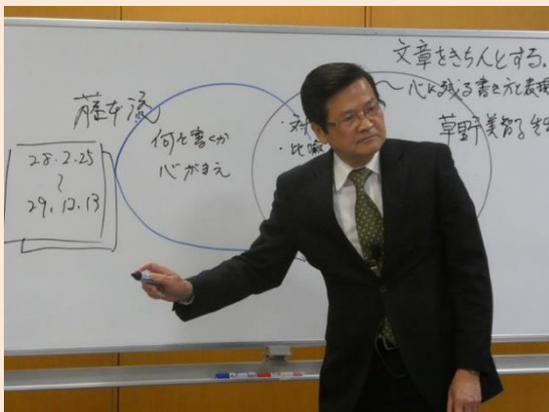
② 14:10～14:40 太田 州保さん
「家庭菜園のすすめ～安全、安心でおいしい野菜をつくろう～」



【参加者の感想】

家庭菜園を通して、家族、菜園仲間とのふれあいや、自分で野菜を作る楽しさ、安全性が伝わった。

③ 14:50～15:20 藤本 信久さん
「楽しい新聞投稿のススメ」～あなたの生活の～コマを～」



【参加者の感想】

日常生活の中で、自分の感性を高め文章化すること、その思いを新聞投稿につなげていきたいと思った。

④ 15:30～16:00 岡田 富子さん
「みんなで楽しもう！レクリエーションでコミュニケーション！」



【参加者の感想】

体を動かすレクリエーションを使って、楽しくコミュニケーションがとれることで、みんなと打ち解けることができた。

【2月10日(日)】

⑤ 10:00～10:30 高木 正三さん
「心が折れたときの立て直し～悪性リンパ腫を克服して～」



【参加者の感想】
御自身の体験を通して、前向きにプラス思考で生きることをユーモアを交えてお話されていた。感謝！

⑥ 10:40～11:10 高見 睦代さん
「『片づけんね!!』と言わなくてよい家づくり」



【参加者の感想】
建築家の視点、女性の目線の両方から、実用的で細やかな動線を考えた家づくりの提案で、参考になった。

⑦ 11:20～11:50 水間 義仁さん
「欲張りなこぶとりじいさんへのプレゼンテーション」



【参加者の感想】
情報化社会の中で、「事実」と「真実」を見分けることの大切さを学んだ。昔話からの展開が面白かった。

⑧ 12:50～13:20 鹿子木 和昭さん
「根拠のない自信！！」



【参加者の感想】
「笑いヨガ」の実践を交えながら、日常での心の在り方を学べた。沈黙の時間が、絶妙でした。

⑨ 13:30～14:00 高村 レイコさん
「ケアの質を高めるユマニチュードとパーソン・センタード・ケア」



【参加者の感想】
認知症の方のケアをされる側、する側、両方の立場からお話されていて勉強になった。

“オープン講座講評”
内閣府地域活性化伝道師 三角幸三 先生



各講師の方の強みと、それをさらに活かすアドバイスを頂き、講師として次の依頼につながるポイント、講演内容の企画・構成・伝え方を教えて下さいました。